

シェクターピックアップアッセンブリー

F400 (ストラト用)

このF400タップドアッセンブリーにはF500Tと呼ばれるタップドピックアップがマウントされており、ブライティングシングルコイルサウンドとパワフルなフルターンコイルサウンドの両方がこのひとつのF500Tから生み出せます。

F400は1ボリューム1トーンのシンプルな操作性に加え、このF500Tがフロント、センター、リアの3ヶ所

に装置され、それぞれON/OFF/ONのミニスイッチによりタップドとフルターンの切り替えが独立して行えます。そしてその3つのミニスイッチの操作により、21通りもの（パワフル、ブライティング、セミブライティングなど）サウンドバリエーションが得られ、ここ数年足らずの間ギタリストに急速に広まり、今では新なるストラトキャスタースタイルのサウンドを確立してしまいました。

F420 (テリ用)

テレキャスタースタイル、タップドアッセンブリーF420シリーズは、3ウェイセレクタースイッチと2つのオムニポットにより、シンプルながらもバリエーションに富んだサウンドを生み出す事が可能です。

ポット1 マスターボリューム、そしてフロントピックアップのタップドサウンドとフルターンサウンドの切り替えが行えます。

ポット2 マスタートーン、そしてリアピックアップの

タップドとフルターンの切り替えが行えます。

セレクタースイッチをミドルポジションにして、フロント、リアの双方を作用した場合フロントピックアップのあたかなサウンドリアピックアップのトレブリーなサウンドに加え、それぞれのパワフルなフルターンサウンドとブライティングなタップドサウンドのミックスが行えます。

F452 (ストラトツインハンパッカー用)

全く新しいタイプのハンパッカーピックアップ“スーパーロック”。パワフルで透明感を備えたヘビーブライティングサウンドプロデューサーです。これほどリッチなサウンドを生み出すピックアップは他に類を見ません。

F452アッセンブリーは、その“スーパーロック”の魅力をフルに引き出し、かつ豊かなサウンドバリエーションをシンプルな操作で生み出せるようにセットされています。

次にその内容を説明いたします。

3ポジションCRLスイッチ アップポジション（ネック側）でフロントピックアップ、ミドルでフロント+リア、ダウン（ブリッジ側）でリアピックアップが作動します。

ポット1 マスターボリューム

ポット2 フロントピックアップのトーンコントロール、そしてコイルスプリッターの役目も果たします。時計まわりにフルの状態ではピックアップがシングル作動

し、ブライティング美しいサウンドが得られ、しほり込んで行くパワフルなハンパッカーサウンドに変化して行きます。そして完全に逆方向に同じ切るとトレブルがカットされ豊かな甘い音色に変化します。そしてこのポットのノブをPULLにすると直列配線となり、ツインハンパッカーのフルパワーサウンド、ノブを元の状態にもどすと並列配線のサウンドとそれぞれの切り替えができます。（図-A）

ポット3 リアピックアップのトーンで、ポット2と同様のフィルスプリッター作用し、このノブをPULLにする事で2つのピックアップの位相が逆になり元の状態で正位相になります。

以上の回路により独自の豊かなサウンドバリエーションを生み出せるストラトキャスタースタイルツインハンパッカーアッセンブリーがF452シリーズです。お好みによりクローム仕上げ、プラス仕上げ、ブラッククローム仕上げ等があります。（図-B）

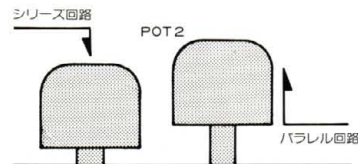


図-A

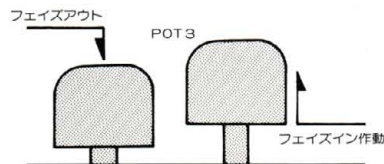


図-B

F422 (テリツインハンパッカー用)

F422同様“スーパーロック”ピックアップをフューチャーしたテレキャスターモデルツインハンパッカーアッセンブリーです。

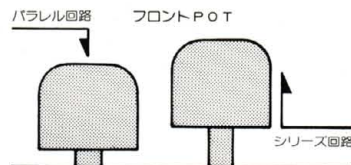


図-C

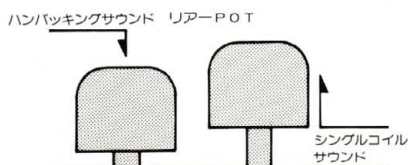


図-D

F430 (P-BASS用)

P-BASS スタイルのタップドアッセンブリーです。マスターボリュームとマスタートーンにわかれ、マスターボリュームのノブを引くとブライティングなタップドサウンドに、ノブを元へ戻すとフルターンコイルのパワフルな

ベースサウンドになります。（タップドサウンドにおいても従来のP-BASS程度のパワーを備えています。フルターンサウンドはその倍のパワーを誇ります。）

F440 (J-BASS用)

ジャズベーススタイルのタップドアッセンブリーです。ポット1 フロントピックアップ用ボリューム。ノブをPULLにすると、ブライティングなタップドサウンド、元に戻すとフルターンコイルによるパワフルなサウンドになります。

ポット2 リアピックアップ用ボリューム。ポット1と同様にタップドサウンドとフルターンコイルサウンドの切り替えが可能です。

ポット3 マスタートーンコントロール。フロント、リア共にオムニポットによるコイルターン数の切り替えが出来る為にフロント、リアのボリュームコントロールによるミックスサウンドに加え、それぞれタップドとフルターンによるミックスサウンドが創り出せ、従来のJ-BASSでは得られなかったブライティング&パワフルサウンドが生み出せます。

F431 (PJ-BASS用)

F431タップドアッセンブリーは、F430アッセンブリーにJ-BASSのリアタップドピックアップを加えた、パワフルさと歯切れよいブライティングの双方を備えた現代のベースリストに最も支持されているPJスタイルのピックアップです。

ポット1 P-BASS タップドピックアップのボリューム。ノブを引くとブライティングサウンド、元の位置ではフル

コイルサウンドです。

ポット2 J-BASS ピックアップのボリューム、そしてポット1同様タップドとフルターンの切り替えがノブの上下で可能です。

ポット3 マスタートーンです。F431カスタム仕様アッセンブリーにのみこのポット3にもオムニポットがセットされ、ノーマルとフェイスの切替えが可能です。

シェクターピックアップ及び各アッセンブリーの配線コードは全て、ミルスペック社の最高級ワイヤーを使用。シェクターピックアップの性能をフルに引き出します。

シェクターピックアップガード

